

医療福祉機器等参入促進セミナー2024

超高齢化社会の到来により、医療機器や福祉機器の需要が拡大しつつあります。

医療機器や福祉機器の開発に向けたノウハウや具体的な事例を学ぶとともに、現場ニーズを知ることで、モノづくり企業様などのヘルスケア分野への参入や事業拡大のきっかけとなるセミナーです。

参加無料

日時

2024年11月25日(月)13:00~16:20 (受付開始12:30)

会場

テクノプラザものづくり支援センター本館 4F プラザホール
(岐阜県各務原市テクノプラザ1-1)

対象

医療福祉機器等への参入に関心のある県内中小企業の方

定員

60名(先着順)

プログラム

■基調講演

- ・「ニーズ発イノベーションアプローチ バイオデザインに基づく医療・福祉機器開発 ~失敗しないために~」
大阪大学大学院 准教授 八木 雅和 氏

■モノづくり研究会

- ・「自動車部品メーカーが挑む、ヘルスケア領域への参入」
太平洋工業株式会社 担当員 藤枝 智之 氏
- ・「『キレイ』をつくる ~衛生製品による医療介護現場の負担軽減~」
ハビックス株式会社 部長 佐藤 洋一 氏

■ニーズ説明会

- 令和6年度医療福祉現場ニーズ調査結果と新規開発が期待されるニーズの説明
調査先 岐阜大学附属病院、中部国際医療センター等
岐阜県産業経済振興センター 医療福祉コーディネーター 堀 謙司

■交流会

申込

- ・11月18日(月)までに、二次元コードから、お申し込みください。
- ・faxの場合は、「参入促進セミナー申込」と記述の上、会社・団体名、氏名、部署、役職、メールアドレス、電話番号を送付ください。
fax 058-379-2215



アクセス



問い合わせ先

公益財団法人 岐阜県産業経済振興センター
技術振興部技術支援課 船渡、野村
☎ 058-379-2212 ☒ ikou-renkei@gpc-gifu.or.jp

<主催> 岐阜県、公益財団法人岐阜県産業経済振興センター

プログラム(詳細)

[開会 13:00]

■基調講演 13:05～14:35

「ニーズ発イノベーションアプローチ バイオデザインに基づく医療・福祉機器開発
～失敗しないために～」

大阪大学大学院 准教授 八木 雅和 氏

ニーズ発イノベーションアプローチであるバイオデザインに基づき、現場のニーズの把握、開発コンセプトの設定方法など事業化視点での開発における留意点についてお話し、典型的な失敗を避けて医療・福祉機器を開発する方法について議論する。

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 未来医療学寄附講座 寄附講座 准教授
光産業創成大学院大学 非常勤客員教授
(一社)臨床医工情報学コンソーシアム関西 上席研究員
ジャパンバイオデザイン プログラムディレクター



2003年に東京大学大学院 工学系研究科 電子工学科にて博士課程を修了後、大阪大学大学院歯学研究科助手、歯学部附属病院講師を経て、2008年に臨床医工学融合研究教育センター特任准教授に着任、生体の数理モデリング、および、専門家の知識を実装した意思決定支援システムに関する研究に携わる。

そして、2014年にスタンフォード・バイオデザイン グローバルファカルティ研修を修了後、ジャパンバイオデザイン立ち上げに参画し、2015年にプログラムディレクターに就任。2017年には、ジャパンバイオデザイン フェローシッププログラムを開発・運営する持続可能な体制を構築するために、大阪大学大学院医学系研究科にてバイオデザイン学共同研究講座を立ち上げ、同講座 特任准教授、2019年11月、日本バイオデザイン学会立ち上げに参画。2022年4月より現職。

■モノづくり研究会 14:50～15:30

<医療福祉機器の開発事例の紹介>

・「自動車部品メーカーが挑む、ヘルスケア領域への参入」

太平洋工業株式会社 担当員 藤枝 智之 氏

・「『キレイ』をつくる ～衛生製品による医療介護現場の負担軽減～」

ハビックス株式会社 部長 佐藤 洋一 氏

■ニーズ説明会 15:30～15:50

<令和6年度医療福祉現場ニーズ調査結果と新規開発が期待されるニーズの説明>
岐阜県産業経済振興センター 医療福祉コーディネーター 堀 謙司

① 離床センサー

リハビリのための離床時間を計測・記録できるもの

② 靴脱着補助具

身体が不自由な方や装具を装着している方が足だけで靴の脱着ができる器具

③ 嚥下障害者の食事介助時の状態保持具

左右どちらかに顔を向けて顎を下げた状態を保持できるもの

④ 端座位での保定器具

全介助の方の端座位を保持でき簡単に設置できる背もたれのような器具

⑤ モニター類・ドレーン類を一括で移動できる用具

モニター類・ドレーン類をチューブが絡むことなく、安全に一括して移動できる用具

⑥ 医療機器の貸借・在庫管理システム

QRコード読取などで機器管理室からの機器貸借を、簡単に管理できるシステム

⑦ 自己抜針防止システム

認知症患者等の自己抜針を未然に防止するための透析・点滴穿刺部カバー等

■交流会 15:50～16:20

名刺交換・情報交換、モノづくり研究会製品観覧、パネル展示観覧